

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	てあての芽豊橋公園前			
○保護者評価実施期間	7年 2月 1日 ～ 7年 2月 28日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	11
○従業者評価実施期間	7年 2月 1日 ～ 7年 2月 28日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	7年 3月 24日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広い室内の中で、それぞれに合った過ごし方ができる。	自由遊びの時間には、体を動かして遊びたい子、ゆったり過ごしたい子と部屋を分けることで、安全に過ごすことができる。	写真や、絵カードを使って何をする場所かを視覚で分かりやすく掲示することで、過ごしやすい環境を作っていく。
2	機能訓練士、保育士、児童指導員等、有資格者が多く、様々な活動を提供することができる。	毎日のミーティング時にその日の役割、支援の方法を細かく確認している。	外部研修に積極的に参加し、内部でも研修を重ねることで、専
3	戸外での活動に力を入れ、交通ルール、公共の場での過ごし方を身に着けることができる。	学校休業日には、外食体験や、買い物体験などを企画し、公共の場での過ごし方、ルールを知ることができる活動を設定している。	安全に十分配慮し、今後も社会性を育てる活動を取り入れ、地域の方々との交流も図っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会がなく、保護者同士、きょうだいが参加できるような機会が少ないため、情報交換が行えていない。	自宅まで送迎をしているため、保護者同士が会う機会がほぼない。 就労しているご家庭が多く、交流を設ける機会が極めて少ない。	土曜日や、祝日を利用して、きょうだい、保護者参加の活動を企画していく。
2	地域交流の機会が少なく、児童クラブ等との交流の機会を設けることが難しい。	地域のお祭り等に参加させていただいているが、交流するまでに至っていない。	地域のイベントに積極的に参加するとともに、開かれた事業所を目指し、イベントに地域の方々をお招きする活動も検討していく。
3	家族支援プログラム等の研修の機会を十分に設けることができていない。	ペアレントトレーニングについて、個別に対応しているが、研修会などの機会を設けることはできていない。	研修会の情報を提供していくと共に、保護者からの申し入れ、